



三井の森

三井中学校便り No. 21
平成24年1月11日(水)



新年おめでとうございます

新しい年、辰年を迎えました。「辰」というのは、原字が「蜃」で「動いて伸びる」、「整う」の意味があり、草木がさかんに成長し形が整った状態を表すのだそうです。中学時代というのは、人として心身の思春期・成長期で、これから大人に向けて「形を整えて」いく過渡期と言えます。辰年に際し、将来の自分を見据えて目標を立て、今やるべきことに精進する気構えを持って欲しいと思っています。

始業式で「1行三昧」という言葉を紹介しました。禅の教えにある言葉で、まっすぐな心、混じりけのない純一な心ということで、何時でもどこでも何事をなすにしても、そのことに純一でありなさいということです。勉強の時には勉強三昧、仕事をする時には仕事三昧、遊ぶ時には遊び三昧、その間は一点の雑念や妄想をはさむことなく、全身全霊をもってそのことに取り組むということです。ただし、それに執着し己を失って夢中になるということとは異なります。簡単なようで常に実行することは難しいかもしれませんが、意識して過ごすことは大切であると思います。

校内書き初め大会

10日、各教室に於いて書き初めを行いました。1年生は、「強い意志」

2年生は「力強い前進」3年生は「希望に輝く春」を、心を込めて書き上げました。思うようには書けないと嘆きつつも、手本とにらめっこしていました。

金賞 小畑、白崎、池上

銀賞 杉木、鎌田、池上

銅賞 萩野、端、橋本、道下



作品は、食堂に展示してあります。しばらく展示しますので時間の都合がつく方は、学校に来ていただき、力作を見ていただければと思います。その際には、職員室に寄っていただいて、その旨を職員にお伝え下さい。

関上中学校へ千羽鶴とメッセージを送りました。

東日本大震災で大きな被害を受けた学校が数多くあります。その中で、宮城県名取市の関上中学校を選んだわけは、1年生の瀬戸さんが行っている音楽活動で、一緒になったメンバーに関上中の生徒がいたことによります。文化祭で1年生が中心となって千羽鶴を折る取組を行いました。それを受けて生徒会としてさらにメッセージを全校生徒が書いて贈ることになったものです。関上中は、元の校舎が使えず、生徒は不二が丘小学校舎を借りて学校生活を送っています。ホームページを見れば、生徒達はたくましく、力強く生活しているように見えます。それでも心には悲しみを秘め、不安がよぎることも多いに違いありません。一刻も早い復興を願っています。



薬物乱用防止教室 (12月22日実施)

人を蝕む薬物。都会では意識していなくても近づいてくる危険の一つです。今はネット社会で、こちらにも色々な危険が待ち構えています。危険から自分を守るには、自分がしっかりした意識を持ち、適切に判断することが大事。特にきっぱりと断る勇気を持つことが大事ですね。

輪島警察署の生活安全刑事課長さんがDVDも活用しながらお話して下さいました。



校内球技大会 (バレーボール)

12月20日、生活委員会が世話をして実施されました。学年も男女も混合の4チーム対戦です。優勝は、Dチーム(小畑、谷口、萩野、水上、小向、白崎、裏、橋本)でした。優勝チームは先生チームと対戦。結果は先生チームの勝利! 先生方からは、まだまだ若い者には負けんと強がりも・・・

